

ハンディキャップ委員会活動へのご協力のお礼とお願い

2025年7月 吉日

障がいを持つ方々のスキーをはじめとするウインターフィールドスポーツを支援してゆく目的のために発足したハンディキャップ（以下HC）委員会は、今年で26年目を迎えます。

参加者・ボランティアの方々への感染防止対策を行いながら準備をすすめ、下記のとおり、①障がいをもつ人のためのスキー教室・五竜、②障がいをもつ人のためのスキー教室・車山の行事を実施することができました。スキー場・ホテル・参加者・ボランティアのみなさまのご協力に感謝いたします。

今シーズンもスキー場や宿泊施設等と協力をしながら、行事実施に向けての準備を進めています。日程の変更もありますので、SAKホームページ等でお知らせをいたしますので確認をお願いします。

事業の実施にあたっては、参加者の実費負担を原則としておりますが、セミナーや各行事の運営、委員会諸活動、ボランティアへの謝礼等多くの資金が必要となってまいります。

今年度（令和7年度）も、五竜のスキー教室と車山のスキー教室については、スポーツ振興くじ（toto）助成金の交付申請が認められましたので、これまでと同様充実した内容で運営が出来るものと考えております。

また、HCセミナー（障がいを持つ方への介助講習会）の準備も進めていますので、ぜひご参加ください。また、ボランティア登録及びスキー教室のボランティア参加もあわせてよろしくお願い申し上げます。

①第45回障がいを持つ人のためのスキー教室

2025年2月1日（土）～2日（日） 長野県 エイブル白馬五竜スキー場

参加者 15名、ボランティア 7名、役員・委員 10名

障がい状況や技術レベルに合わせた講習会を実施、級別テストは1級1名の方が合格されました。

②第46回障がいをもつ人のためのスキー教室

2025年3月22日（土）～23日（日） 長野県 車山高原 SKYPARK スキー場

参加者 11名、ボランティア 19名、役員・委員 9名

障がい状況や技術レベルに合わせた講習会を実施、級別テストは2級2名の方が合格されました。

*2回のスキー教室は、スポーツ振興くじ（toto）助成金の交付を受けて実施しました。

（公財）神奈川県スキー連盟
ハンディキャップ委員会